



工 事 タ イ ス ム

昭 和 六 年

九 月 號

新議事堂の竣工期繰上 帝國新議院建築は來る第60議會開院式を舉行することに決定、これと同時に昭和13年3月の竣工期を昭和9年3月に繰上げて竣工せしむる議が政府に擡頭してあるが、建築施工の進捗状況から見て9年3月の竣工は何等支障なしとされてゐる即ち玉座、表面及兩翼玄關兩院議場等の重要部分は今秋10月中に完成するので議員控室、委員會室其他が残る程度でこれを便々昭和13年度迄施行することは技術の不經濟であるとして工事責任者大藏省工務部方面が昭和9年繰上げを要望してゐる程であるが、實行豫算が決定し明年度豫算編成に着手する時に大體の決定を見るものと言はれてゐるが同建築を四ヶ年間早く繰上げることは逓信省の敷地に當てられてゐる現議院跡に同廳の起工を促進することになり現

逓信省假廳跡の敷地を拂下げのものもそれだけ早くなる譯で繰上げ案はこの點一舉兩得として實現性が多分に含まれてゐる。

築地本願寺建築基礎工事に着手 社寺建築の大家伊東忠太博士の設計に成る東京築地本願寺建築は松井工務所請負の下に着工準備中だったが東京市外和田堀へ移轉の築石工事がこの程始と完成したので愈々築地の舊敷地跡に基礎工事を開始した。本月より向ふ30ヶ月間に竣工豫定で總工費150萬圓。該建築の外観は印度佛教式古代天竺の様式を基礎とし細部は瓜哇のプロトル其他印度系地方の様式を適用し内部は本堂純日本式其他古代印度佛教式である。正面間口48間、奥行31間高さ塔部最先端迄110尺、建坪936坪、延1961坪で主なる室は本堂の435坪、説教所70坪、小會議及控50坪、議場70坪、

各事務室430坪 讀書室及日曜學校51坪、地方僑侶及青年宿泊所50坪である。(カットは正面圖)

境港改修漸く竣工 鳥取縣第一の名港と云はれる境港の改修工事は内務省大阪土木出張所の手に依つて大正11年起工以來約8年を経過した今日漸く工を竣つたので來月一杯に萬事の後始末を終り縣當局へ引渡す筈であると。

土木專業の徹底的計畫 内務省土木局は本年3000萬圓の失業救濟事業で約100萬人の失業者を救濟するが内務省社會局四月調査の失業者は40萬人を突破する現状に鑑みて政府の非募債主義を破つても明年度は更らに徹底した土木事業の起工を要するとなし土木局長は數次面會を避けて東京土木出張所長室に會合し豫算編成期を前にして新計畫を掲げてゐるが、大體財源を公債に求め735)

參加自由の第七回 全國工業家大會

第一日(9月19日) 早朝上野發、清水トンネルに掛掛ると、鐵道方面の同行者から建設中の苦心談を聴取し、午後長岡市着、公會堂に於て通俗講演會、夕刻より長岡館に於て大懇親會、或は隨所に各同窓會などが催される。

第二日(20日)は午前九時長岡市公會堂に於て大會が開かれ、大會會長井上匡四郎子の演説、總理大臣其他の祝辭があり、次で我邦工業界將來の方針を暗示する重大なる決議を行ひ、引續き名士の講演に移り、正午閉會。同所に於て午餐を共にし、午後は開催中の産業博覽會の觀覽、市内外工場の視察を行なふ夜は日本一と折紙のついた

長岡名物の大花火を見物するもよし、或は次日の見學の都合で柏崎、新潟に宿を求めるとも隨意である
第3日(21日) 信濃川大河津分水工事其他會社工場等視察。此外彌彦神社公園、寺泊、水族館、小千谷の船岡山公園、柏崎の鯨波海岸、等、何れも遊覽に値する。
申込は9月5日迄に、東京市丸の内3丁目工政會内。

萬圓を計上し左の諸事業を目論んである。即ち總工費500萬圓で中小河川(50河川)改修事業を3ヶ年繼續として7年度より起工總工費2200萬圓で砂防工事を7年度1500萬圓で起工する豫定である。

大阪府の國道改修債認可 内務省では2日大阪府申請にかかる國道改修費に充當すべき起債金48萬7000圓を許可する旨指令を發した。

黒部川に大堰堤を 富山縣では縣内黒部川流域耕地灌漑の爲め愛本に大堰堤を築造することとなつた、この計畫は最近當局の認可を得たので直に起工準備に着手する筈で堰堤の種類はローリングダム及ストローニーゲート二種で築造費及其の設備内容を示す次の如くである。ローリングダム(取水堰堤用轉動堰)工費12萬5000圓徑間80尺 轉堰直徑8尺5寸堰高11尺のもの一聯これが動力は電動瓦斯倫發動機及人力の三種で何れが支障を來しても回轉することが

出来る装置である。△ストローニーゲート(取水堰堤用排砂門扉 轉動堰堤兩側 各一聯、工費4萬圓 呑口幅員24尺、門扉内径15呎7寸 高さ15尺、門扉の開閉は轉動堰堤と同様電動、瓦斯倫人力の三種

豊橋水道實地調査 豊橋市では417萬圓を投じ7ヶ年繼續事業として下水道築造計畫あり此程大體案の成立を見るに至つたが市としては近來の大工事であるため更に案を練る必要あり日下實地調査を進めてゐる。

川内川改修費割當額決定 多年改修せられてゐた鹿兒島縣川内川は本年度から愈々河川法の適用を受けて昭和17年度まで12ヶ年に亘り内務省直轄で改修することになつた、同工事費は總額400萬圓の巨額で此内一部分は地方に負擔せしめることとなり先般來縣當局とも打合せをなしてゐたがこのほど漸く左の如く決定。

國庫負擔 61萬5000圓
地方負擔 138萬5000圓



關西入りの橋本敬之氏

工業用語統一委員 日本工學會では各種工業に於ける用語の統一を行ふ事となり今回調査委員を任命し近く第一回會合を行ふ事となつたが用語統一に關しては資源局に於ても着手して居り尙又各學會に於ても夫々用語の統一を試みてゐるが工學會では之等を參考とし、更に同會唯一の強味である綜合工業團體としての立場から徹底的に統一を圖らんとするもので、審議は相當長期間に亘る筈であるが、委員4名のうち土木學會からは、中山秀三郎、中川吉造の兩博士が任命された。

大阪市地下鐵工事崩壞事件の真相

大阪淀屋橋北詰に於ける4月8日の地下鐵工事崩壞事件發生の原因については工務審査會に於ける審議の結果を29日關市長に報告し、『止むを得ざる事故』とし損害は大阪市と工事請負者とがそれをも負擔することになつたがその報告された事故發生原因の調査全文は下の如くである。

1、崩壞箇所矢板間の切梁は充分の注意を以て施行せると内部の土砂掘鑿に隨ひ外部の水及土の壓力に依り矢板は多少内側に撓み矢板外側の粘土層

に河水滲入の通路を生じた事

2、柱脚部外側矢板の根入淺き爲水の滲入を容易ならしめた事

3、外側鐵矢板(ラルセン型)の「オーバーラップ」(重ね打ち)箇所にてける水密養生の充分ならざりし事

4、内側矢板(テルルージュ型)打込の際偶々生じたる矢板鑿目根間の箇所にて木製鐵矢板を以て之を補ひたるも河水滲入を防遏し能はざりし事

5、事故發生の23日前より矢板内掘鑿箇所にて相當多量の湧水ありたりを以て當日午後5時過の掘鑿程度に於て臨機基礎栗石及混凝土の充填をなす

か若くは湛水其他適宜の方法を講ぜば崩壞の危機を脱し得べかりしならんも其の當時にありては地盤支持力に對する懸念もあり且つ危機の切迫せるを察知し能はざりし爲め臨機の處置を採らざりし事前各項の理由に依り鐵矢板の間隙及其の下層より滲透する水に對する摩擦抵抗力に不足を生じ惹て締切内に河水噴出し締切内外の地層を攪亂したる爲め鐵矢板の平衡を失ひ切梁は弛離して其の用をなさず遂に外壓の爲め矢板を打倒して締切内の河水の奔流を見るに至りたるものと認む但し施工當時にあつては至上の注意と最善の努力を拂ひたるも之を事前に認識し其の對策を講じ得ざりし事蓋し不得止を思料せらる。